

保険商品に関するご注意事項

1. 生命保険商品は預金等ではなく、預金保険機構の補償の対象ではありません。生命保険契約者保護機構の補償の対象になります。
2. 生命保険商品を中途解約する場合は、解約返戻金が払込保険料相当額を下回ることがあります。
3. 生命保険商品は、元本が保証された商品ではありません。
4. お客様の健康状態等により、お取り扱いできない場合があります。
5. リスク内容（価格変動要因）について

商品種類	リスク内容
変額保険 (外貨建)	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託を通じて、国内外の株式・債券等に投資されるため、株価変動リスク、債券価格の変動リスク、為替リスク、発行体の信用リスク等の投資リスクがあります。ファンドにより投資対象の内訳は異なります。また保険会社の破綻または財産状況の変化によりご契約時の保険金等が削減される信用リスクがあります。 ・外貨で運用するため、保険料の払込通貨と契約通貨が異なる場合や、保険料の払込通貨と死亡保険金等の受取通貨が異なる場合等に、為替相場の変動による影響を受けます。
定額保険 (円貨建)	<ul style="list-style-type: none"> ・国債等の債券を中心に運用するため債券価格の信用リスクや、発行体の信用リスクがあります。また、保険会社の破綻または財産状況の変化によりご契約時の保険金等が削減される信用リスクがあります。
定額保険 (外貨建)	<ul style="list-style-type: none"> ・外国国債等の債券を中心に運用するため債券価格の信用リスク、発行体の信用リスク、為替リスクなどがあります。また、保険会社の破綻または財産状況の変化によりご契約時の保険金等が削減される信用リスクがあります。 ・外貨で運用するため、保険料の払込通貨と契約通貨が異なる場合や、保険料の払込通貨と死亡保険金等の受取通貨が異なる場合等に、為替相場の変動による影響を受けます。
市場価格調整（MVA）を利用の商品	<ul style="list-style-type: none"> ・市場金利に応じた運用資産の変動が解約返戻金に反映されるため、市場金利の変動により解約返戻金が払込保険料相当額を下回ることがあり、損失を生じることがあります。

6. 費用について

ご負担いただく費用の種類や料率は商品によって異なります。そのため具体的な金額・計算方法は表示しておりません。各商品の費用の詳細は、契約締結前交付書面（契約概要・注意喚起情報）、商品パンフレット等でご確認ください。

	費用種類	内容
契約当初	契約初期費用	契約の締結に必要な費用です。
運用期間中	保険契約関連費用	契約の締結や維持等に必要な費用です。
	資産運用関連費用	特別勘定（投資信託）の運用にかかわる費用です。
解約時	解約控除	中途解約にかかる費用です。
年金受取中	年金管理費	年金支払いのための管理費用です。

7. 商品固有のリスクについては、各商品の契約締結前交付書面（契約概要／注意喚起情報）、商品パンフレット、ご契約のしおり・約款等をよくお読みください。